

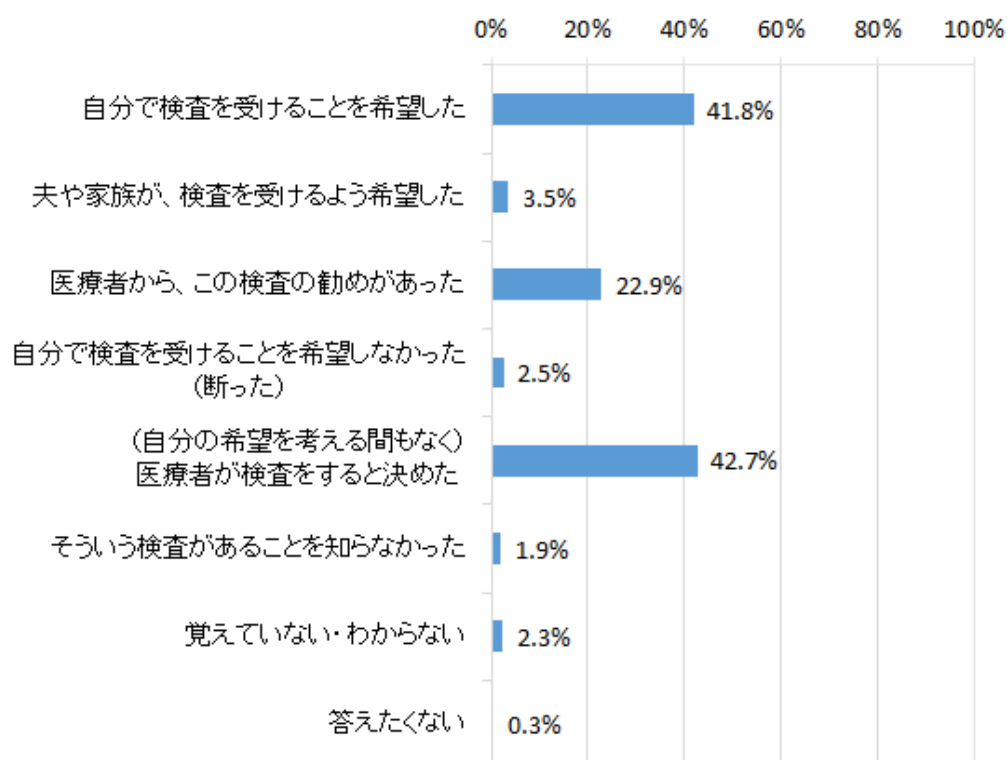
## 2-3 超音波検査の経験

### ◇2-3-1 誰が超音波検査を希望したか

「一番最近の妊娠時に、超音波検査についてあなたの状況にあてはまるものをすべてお選びください」という質問に、「自分で検査を受けることを希望した」、「夫や家族が、検査を受けるよう希望した」、「医療者から、この検査の勧めがあった」、「自分で検査を受けることを希望しなかった（断った）」、「(自分の希望を考える間もなく) 医療者が検査をすると決めた」、「そういう検査があることを知らなかった」、「覚えていない・わからない」、「答えたくない」から回答してもらった。

「(自分の希望を考える間もなく) 医療者が検査をすると決めた」は 948 (42.7%)、「自分で検査を受けることを希望した」は 929 (41.8%)、「医療者から、この検査の勧めがあった」は 509 (22.9%)、「夫や家族が、検査を受けるよう希望した」は 77 (3.5%)、「自分で検査を受けることを希望しなかった（断った）」は 56 (2.5%)、「覚えていない・わからない」は 52 (2.3%)、「そういう検査があることを知らなかった」は 42 (1.9%)、「答えたくない」は 6 (0.3%) だった。「(自分の希望を考える間もなく) 医療者が検査をすると決めた」や「自分で検査を受けることを希望した」が各々4割程度と最も多かった。

(n = 2221)

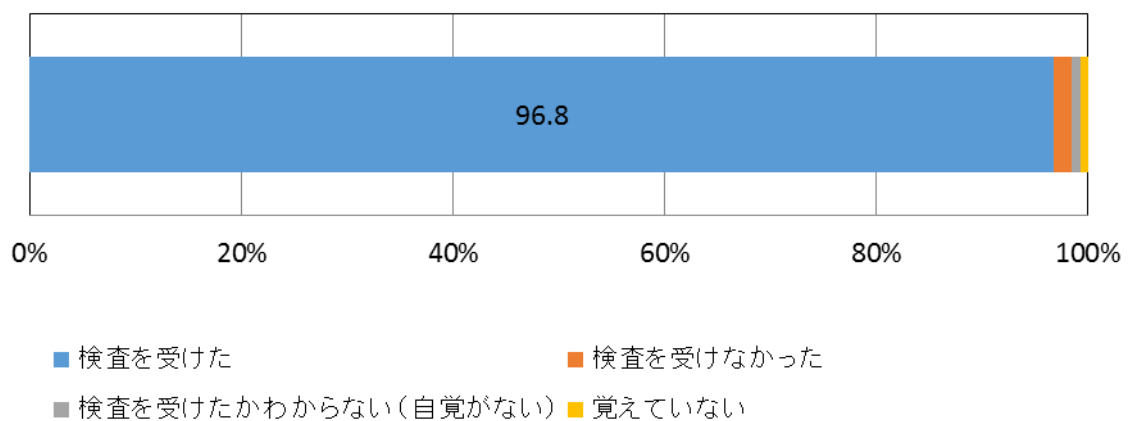


### ◇2-3-2 超音波検査を受けたか

「一番最近の妊娠時に、あなたは超音波検査（エコー）を受けましたか」という質問に、「検査を受けた」、「検査を受けなかった」、「検査を受けたかわからない（自覚がない）」、「覚えていない」から回答してもらった。

本質問に回答のあった 2221 名のうち 85 名は、別の質問（※超音波検査の頻度を尋ねる質問）の内容と矛盾が認められたため、集計対象から除外し、対象数は 2136 名とした。2136 のうち、「検査を受けた」が 2068（96.8%）と大多数であった。「検査を受けなかった」が 36 名（1.7%）、「検査を受けたかわからない（自覚がない）」が 17（0.8%）、「覚えていない」が 15（0.7%）だった。

(n = 2136)

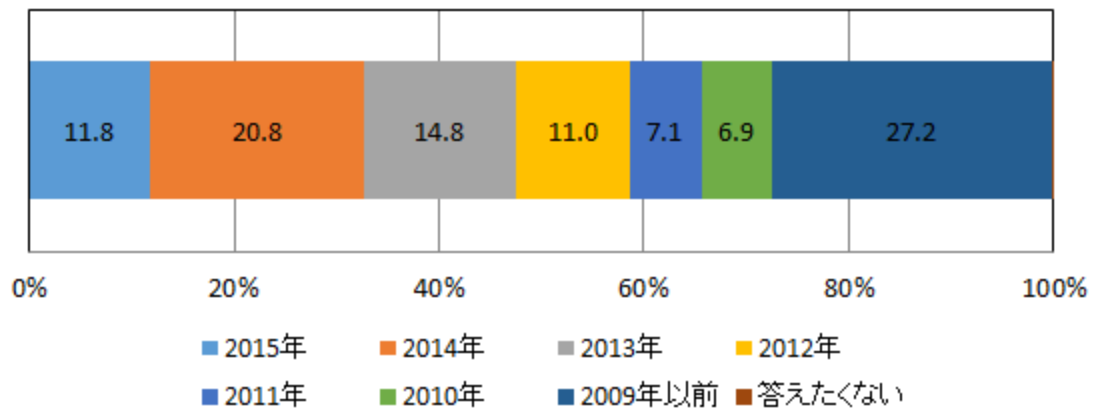


### ◇2-3-3 超音波検査を受けた時期

前問で超音波検査を受けたと回答した 2068 名に、「前の質問で答えた検査を受けた時期を教えてください。2 回以上受けた方は、直近の時期をお答えください」と尋ね、2009 年以前、2010 年から 2015 年までの年、「答えたくない」で回答してもらった。

2009 年以前が 437 (27.2%) と最も多く、続いて、2014 年が 431 (20.8%)、2013 年が 307 (14.8%)、2015 年が 245 (11.8%)、2012 年が 228 (11.0%)、2011 年が 147 (7.1%)、2010 年が 143 (6.9%)、「答えたくない」が 4 (0.2%) だった。

(n = 2068)

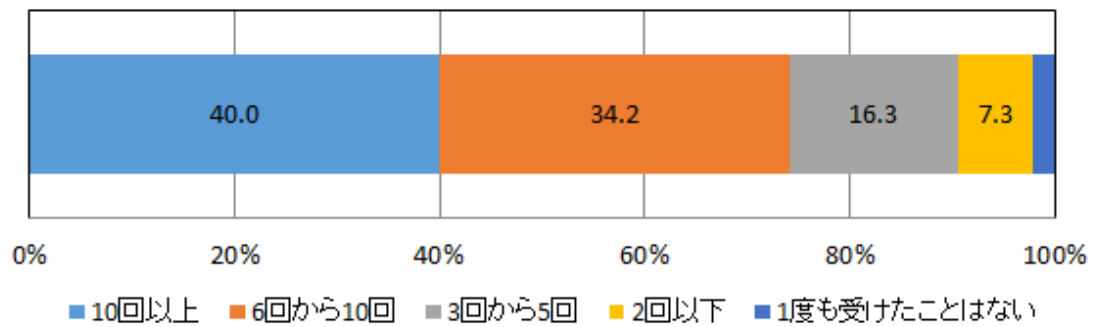


#### ◇2-3-4 超音波検査を受けた頻度

「一番最近の妊娠時に超音波検査を受けましたか」という質問に、「10回以上」、「6回から10回」、「3回から5回」、「2回以下」、「1度も受けたことはない」で回答してもらった。

「10回以上」が850（40.0%）、「6回から10回」が727（34.2%）、「3回から5回」が346（16.3%）、「2回以下」が156（7.3%）、「1度も受けたことはない」が46（2.2%）だった。10回以上が4割を占め、超音波検査を受ける頻度は比較的高いことが確認できた。

(n = 2125)



### ◇2-3-5 医療者からの説明

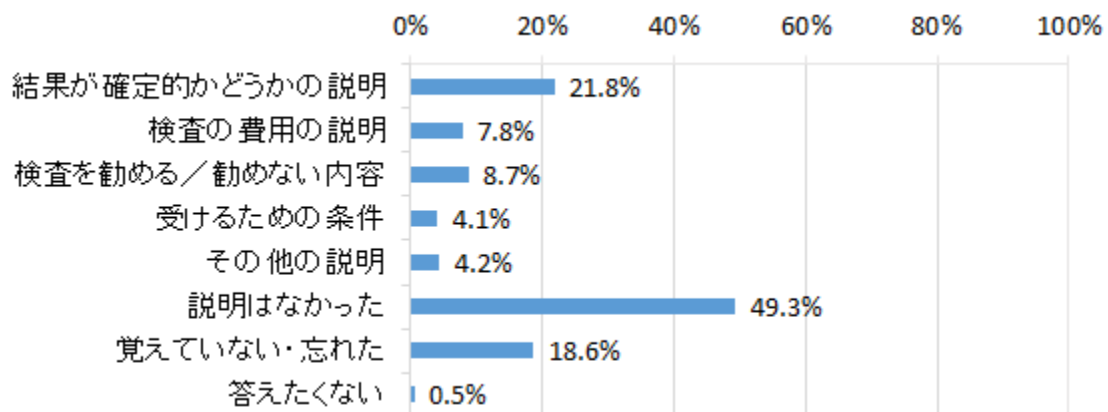
下記の検査に関する解説文をつけた上で、「医療者から以下の検査について、検査の目的、方法、リスクなどを説明されましたか。それぞれの検査について、あてはまるものをすべてお選びください。」という質問に、「結果が確定的かどうかの説明」、「検査の費用の説明」、「検査を勧める／勧めない内容」、「受けるための条件」、「その他の説明」、「説明はなかった」、「覚えていない・忘れた」、「答えたくない」で回答してもらった。

超音波検査では、「結果が確定的かどうかの説明」は 485 (21.8%)、「検査の費用の説明」は 173 (7.8%)、「検査を勧める／勧めない内容」は 194 (8.7%)、「受けるための条件」は 90 (4.1%)、「その他の説明」は 94 (4.2%)、「説明はなかった」は 1094 (49.3%)、「覚えていない・忘れた」は 412 (18.6%)、「答えたくない」は 10 (0.5%) だった。

(n = 2221)

#### 【超音波検査 (エコー)】

超音波検査 (エコー) とは、妊娠中の超音波検査には、主に妊娠初期に膣から器具を挿入し胎児を確認する経膣超音波と、腹部の上から調べ、エコーといわれる経腹超音波の両方があります。

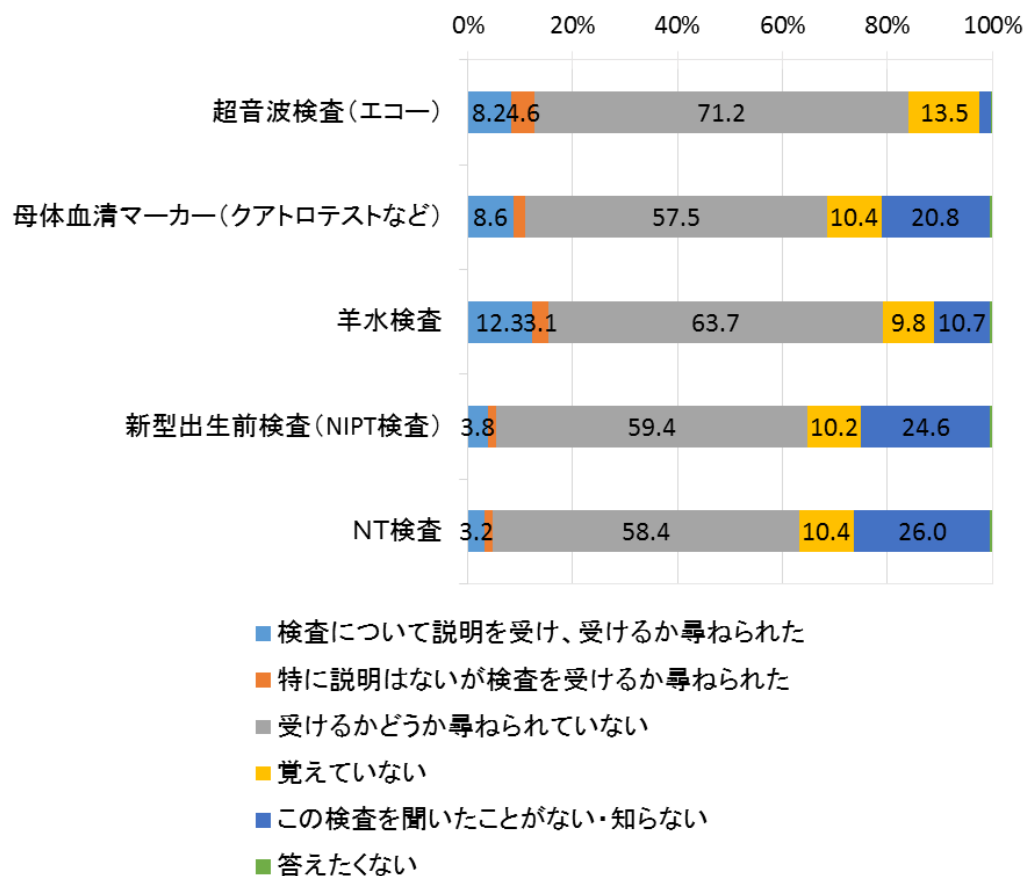


### ◇2-3-6 医療者からの「検査を受けるかどうか」についての質問

前述の検査に関する解説文をつけた上で、「一番最近の妊娠時に、次のような検査について医療者からの質問はありましたか」という質問に、「検査について説明を受け受けるか尋ねられた」、「特に説明はないが検査を受けるか尋ねられた」、「受けるかどうか尋ねられていない」、「覚えていない」、「この検査を聞いたことがない・知らない」、「答えたくない」で回答してもらった。

超音波検査では「検査について説明を受け、受けるか尋ねられた」は183 (8.2%)、「特に説明はないが検査を受けるか尋ねられた」は102 (4.6%)、「受けるかどうか尋ねられていない」は1582 (71.2%)、「覚えていない」は299 (13.5%)、「この検査を聞いたことがない・知らない」は48 (2.2%)、「答えたくない」は7 (0.3%) だった。

(n = 2221)



### ◇2-3-7 超音波検査を受けた理由または受けなかった理由

前述の検査に関する解説文をつけた上で、超音波検査を受けたか・受けなかったかで以下の質問に回答してもらった。まず「検査を受けた理由についてあてはまるものをすべてお選びください」という質問に、「胎児の異常がわかるから」、「受けるのものだと思っていたから」、「医師から勧められたから」、「自分の病気などリスクが高いから」、「自分の身体の状況を知るために必要だから」、「リスクがないと思っていたから」、「妊娠の経過がわかるから」、「安心したいから」、「他の検査結果から受けた方がよいとされた」、「前の妊娠が流産・死産だったから」、「親族や知人に病気や障害がある人がいるから」、「上記のいずれもあてはまらない」、「答えたくない」で回答してもらった。また、「検査を受けなかった理由についてあてはまるものをすべてお選びください」という質問に、「自分が検査を受けたかわからない（自覚がない）」、「何の検査かよくわからなかったから」、「医師から言われなかった・勧められなかったから」、「受ける必要を感じなかった」、「産むと決めていた」、「検査をすると不安になるから」、「経済的な理由から」、「必要と思わなかったから」、「他の検査結果から受ける必要がないとされたから」、「その他」、「上記のいずれもあてはまらない」、「答えたくない」で回答してもらった。

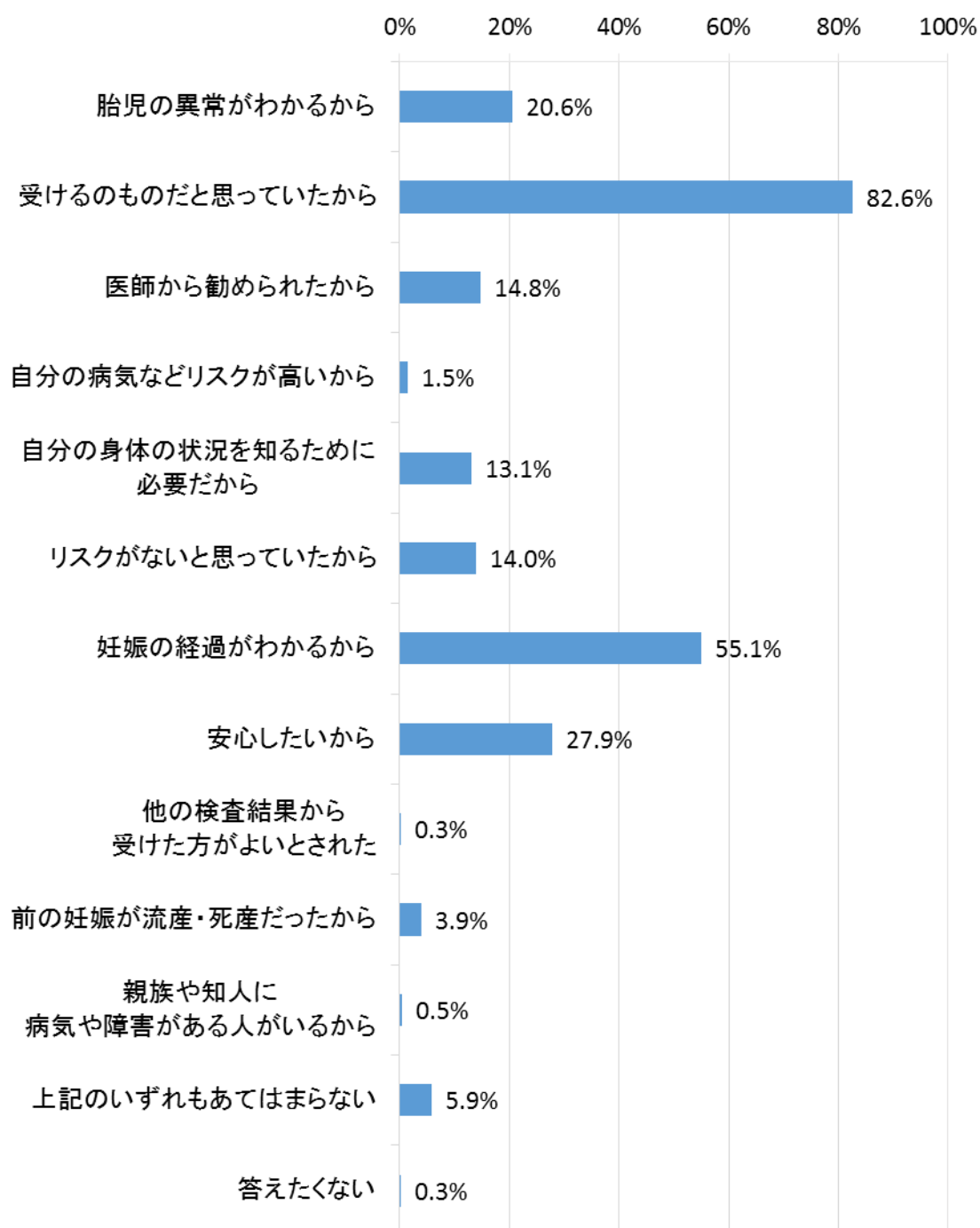
受けた理由としては、「胎児の異常がわかるから」は 425 (20.6%)、「受けるのものだと思っていたから」は 1708 (82.6%)、「医師から勧められたから」は 306 (14.8%)、「自分の病気などリスクが高いから」は 30 (1.5%)、「自分の身体の状況を知るために必要だから」は 271 (13.1%)、「リスクがないと思っていたから」は 289 (14.0%)、「妊娠の経過がわかるから」は 1140 (55.1%)、「安心したいから」は 577 (27.9%)、「他の検査結果から受けた方がよいとされた」は 7 (0.3%)、「前の妊娠が流産・死産だったから」は 80 (3.9%)、「親族や知人に病気や障害がある人がいるから」は 10 (0.5%)、「上記のいずれもあてはまらない」は 122 (5.9%)、「答えたくない」は 7 (0.3%) だった。(n=2068)

受けなかった理由としては、「自分が検査を受けたかわからない（自覚がない）」は 4 (11.1%)、「何の検査かよくわからなかったから」は 2 (5.6%)、「医師から言われなかった・勧められなかったから」は 6 (16.7%)、「受ける必要を感じなかった」は 9 (25.0%)、「産むと決めていた」は 7 (19.4%)、「検査をすると不安になるから」は 2 (5.6%)、「経済的な理由から」は 3 (8.3%)、「必要と思わなかったから」は 7 (19.4%)、「他の検査結果から受ける必要がないとされたから」は 0 (0.0%)、「その他」は 5 (13.9%)、「上記のいずれもあてはまらない」は 8 (22.2%)、「答えたくない」は 0 (0.0%) だった。(n=36)

受けた理由としては、「受けるものだと思っていたから」が最も多く、続いて「妊娠の経過がわかるから」が半数以上、「安心したいから」が 3 割弱だった。また、受けなかった理由としては、「受ける必要を感じなかった」、「上記のいずれもあてはまらない」が各々 2 割以上と最も多かった。

## 受けた理由

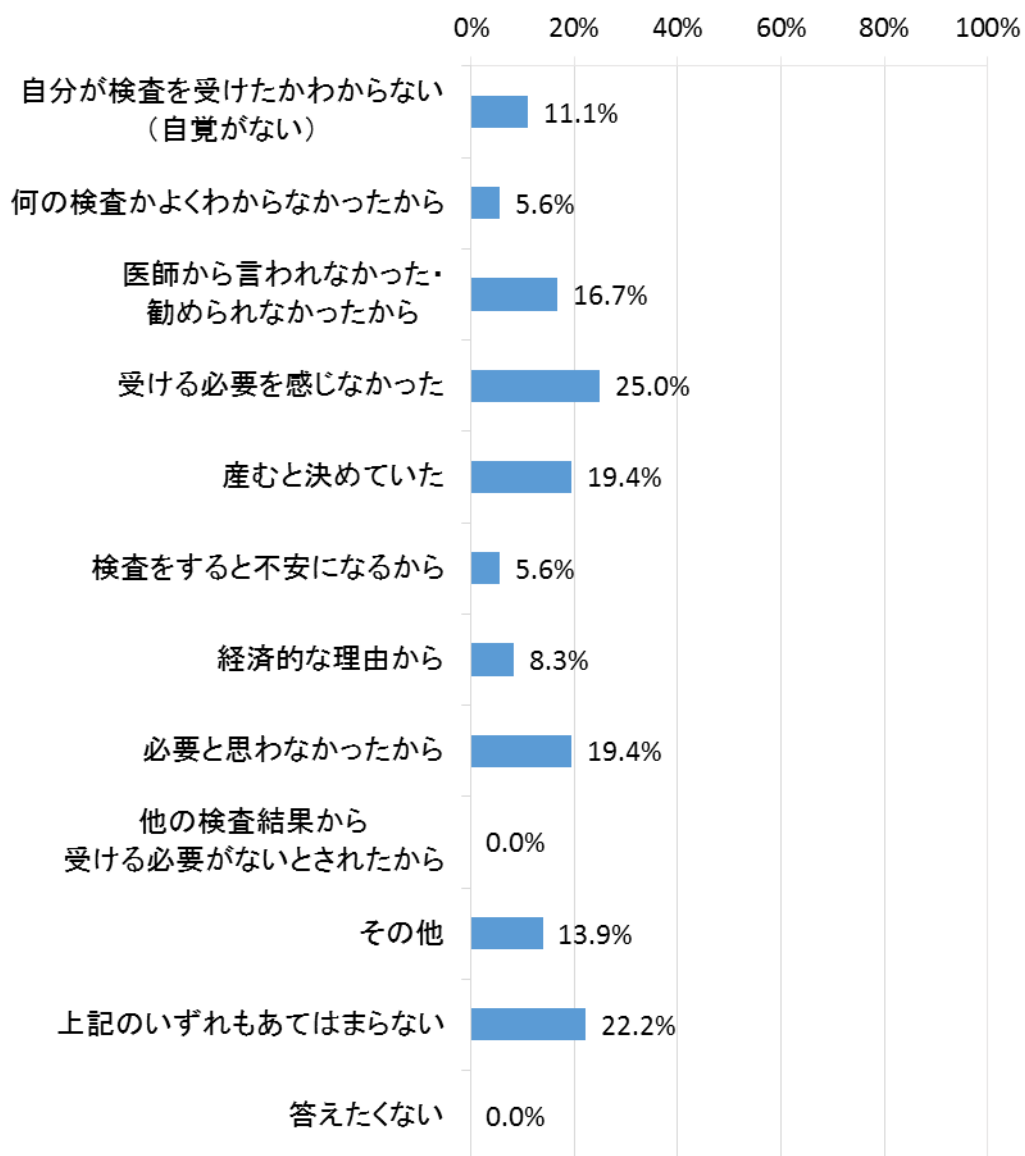
(n=2068)





受けなかった理由

(n=36)



#### ◇2-3-8 超音波検査の結果

超音波検査を受けた人を対象として、「超音波検査によって何がわかりましたか」という質問に、「胎児の成長」、「胎児の身長・体重」、「胎児の性別」、「首の後ろの厚み」、「胎児の病気や障がい」、「その他」、「わからない」、「答えたくない」で回答してもらった。

「胎児の成長」は 1986 (96.0%)、「胎児の身長・体重」は 1697 (82.1%)、「胎児の性別」は 1613 (78.0%)、「首の後ろの厚み」は 280 (13.5%)、「胎児の病気や障がい」は 124 (6.0%)、「その他」は 28 (1.4%)、「わからない」は 24 (1.2%)、「答えたくない」は 4 (0.2%) だった。その他の具体的な内容としては、「双子の体重差」、「お腹の中での様子や表情」、「顔つき」、「胎盤の位置」などの記載がみられた。超音波検査によって胎児の成長や身長・体重・性別がわかったと回答した人が約 8 割以上を占めた。

(n = 2068)

